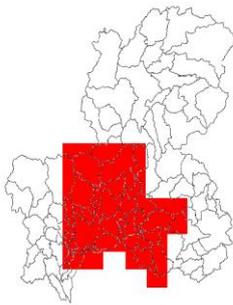


スズムシソウ	<i>Liparis makinoana</i> Schltr.	絶滅危惧 I 類
		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(箕浦博之)</p> 
形態の特徴	高さは10-20cm。光沢のある網目模様がある2枚の葉が茎に付く。淡暗紫色の花が5-8個付く。唇弁は広卵形で中にある網状脈がはっきりしている。花期は5月。	
生態的特徴	山地の樹林下に生える。	 <p>※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。</p>
分布状況	北海道、本州、九州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方中部に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項		
参考文献		

文責：山崎玲子